

~はじめに~

目次/注意事項/梱包内容/仕様	1~	3
はじめにDVE 795 を設置しましょう ····································	4~	5
各部名称	6~	7



To Little To Lit



- ●このたびはプロスペック デジタルビデオエディターをお買い上げいただきまして、 まことにありがとうございます。
- ●本製品を正しくご使用いただくために、この「取扱説明書」をよくお読みください。
- ●お読みになったあとは大切に保管してください。

http://www.prospec.co.jp

目次

目次/注意事項/梱包内容/仕様	······1~3
はじめにDVE795を設置しましょう	······4~5
で使用方法 基本編 電源を入れる/電源を切る	········8~9 ·······10~11 ······12~13
	14 13
ご使用方法 応用編 メニュー機能を使いこなす・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	16~17 18~19 20~21 20
カテゴリー 4 :その他 ····································	······24~25
ヘルプ機能········ リセット機能······ リモコン[セーフモード] ボタンについて ······	27
接続方法およびご使用方法 1 [基本編] 再生機器と録画機器をそれぞれ用意して編集する 再生機器の映像を録画機器にダビングする・同時に再生機器の映像を鑑賞する・グビングした映像を鑑賞する・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	······30 ~ 31 ······32 ~ 33
接続方法およびで使用方法2 [応用編] ハイブリッドレコーダー1台で編集する DVD 映像をハードディスクにダビングする、またはハードディスク内の特定映像をハードディスクにダビングする・同時に再生映像を鑑賞する ダビングした映像を鑑賞する DVD 映像を鑑賞する DVD 映像を鑑賞する DVD 映像を鑑賞する	······36~37 ······38~41 ······42~43
接続方法およびご使用方法3 [上級編 1] 再生機器2台で編集する	·····46~47
接続方法およびご使用方法4 [上級編2] 録画機器2台で同時にダビングする	······48~49
	····· 52 ~ 53 ····· 54 ···· 55

安全のため必ずお守りください

表示の意味は次の通りです。

○禁止

禁止行為を表します

/ 注意

守らないと傷害または家屋、家財などの損害に結びつく可能性があります

使用する上で重要な事項を示します

- ●他人の著作物を無断で編集・録画することは禁止されております。著作権者に無断で編集・録画をお こなった場合、著作権を侵害することになりますので、十分ご留意ください。また、本製品を使用し て編集・録画された映像、またはその複製物に関して、当社は一切の責任を負いかねますので、あら かじめご了承ください。
- ●本製品は日本国内専用です。絶対に日本国外では使用しないでください。日本国外に持ち出された時 点で保証対象外となります。
- ●本機底面に貼付されている封印シールを剥がさないでください。剥がすと保証期間に関わらず保証対 象外となります。

- 注意 ●必ず付属の AC アダプターを使用してください。また、本製品は AC100V 以外では絶対に使用しないでください。
 - ●本製品は精密機器です。強い衝撃を与えたり、高温・多湿・ホコリの多い場所・風通しの悪い場所・ 直射日光の当たる場所に置かないでください。故障や火災・感電の原因となります。

- ●本製品は様々な映像をハイビジョン並みの解像度(1080i/720p)にアップコンバートすることが可能で すが、この処理によって完全なハイビジョン映像になるわけではありません。また、本製品の超解像 処理機能はアップコンバートした映像の輪郭や陰影を最適化することで高精細表示を可能としていま すが、映像ソースの品質によってはこの処理を使用することで画質が目視上低下したり、ノイズが目 立ったりする場合もあります。
- ●本製品は NTSC 480i/480p/1080i/720p(480p/1080i/720p は D 端子のみ) 規格のビデオ信号に対応 しています。
- ●本製品で映像を合成することはできません。また、本製品に録画機能はありません。
- ●ダビングされたソフト・海賊版ソフト・すでにノイズが含まれたソフトなどを編集素材に使用した場合、 映像を安定させる機能や画像調整機能などが正常に働かない場合があります。
- ●本製品を使用したダビング時にごく稀に映像が乱れる場合があります。このような場合は再生機器と 録画機器を入れ替えてみてください。
- ●ノイズリダクション機能はノイズを低減させる機能ですので、完全にノイズを除去することはできませ ん。また、ノイズリダクション機能を使用しますと処理上解像度が低下します。
- ●使用方法や環境によっては、本製品の処理によって画質が低下する場合があります。
- ●本製品は家庭用に設計されています。長時間の使用や高精度な画質補正を要する業務用には適しません。
- ●本取扱説明書には本製品が搭載している全ての機能を記載しています。よって本取扱説明書に記載さ れている機能以外の機能は一切搭載していません。また、本取扱説明書に記載されている使用方法以 外の使用は一切できません。
- ●本体が多少熱を持つ場合がありますが故障ではありません。
- ●検査・修理をご依頼の際は、必ず必要事項が全て記入された保証書を添えてお送りください。保証書 が無い場合、保証期間内であっても検査・修理・その他の費用は全て有料となります。
- ●本製品の超解像処理機能や画質補正機能等と、使用する再生機器や録画機器及びテレビの超解像処理 機能や画質補正機能等を併用した場合、本製品の機能の効果が分かりにくかったり画質が目視上低下 したりする場合があります。

梱包内容/仕様

枫包内容

■ DVF795 本体 × 1



■ AC アダプター × 1



■ S 端子ケーブル × 1



■ピン端子ケーブル × 1



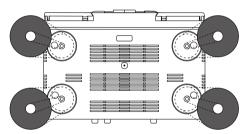
■リモコン × 1



■リモコン用コ イン型リチウ 人雷池 × 1 (CR2032)



■滑り止めパッド(2個1組)×2



- ■取扱説明書(本書×1冊/別紙×1枚)
- ■保証書/ユーザー登録保証カード

仕様

本体仕様

■消費電力:5W以下 ■定格入力電圧:DC12V

■電源端子:AC アダプター用ジャック

■ボディーカラー:ピアノブラック

■スイッチ部:クロムメッキ

■映像入力:S端子×2系統/RCAピン端子×2系統/D端子×1系統 ■映像出力:S端子×2系統/RCAピン端子×2系統/D端子×1系統

■音声入力: RCA ステレオ音声端子 (L-R) × 2 系統 ■音声出力: RCA ステレオ音声端子 (L-R) × 2 系統

■入力:AC100V 50/60Hz ■出力: DC12V 1500mA

■プラグ:センターマイナス +------

量:530g

■許容動作温度:5~35℃ ■本体材質:ABS 樹脂

■本体寸法:

0

 $W219.5mm \times D155mm \times H59mm$

2 はじめに

再生機器と録画機器それぞれを用意できる場合は 28 ページへ





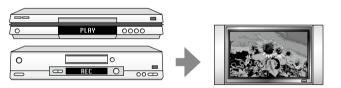
推奨する編集方法です。

設置したら使用してみましょう

再生機器と録画機器をそれぞれ使用する場合



●再牛機器で再牛した映像をダビングしたいときは30ページへ

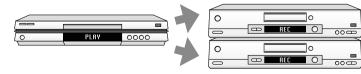


- ●ダビングした録画機器内の映像を鑑賞したいときは 32 ページへ
- ●再生機器で再生した映像を鑑賞したいときは 34 ページへ

もっと便利に使いこなしたいときは (再生機器と録画機器それぞれを用意できる場合に限ります)



●再生機器を 2 台同時に接続して、ワンタッチで再生機器を切り替えできます! 46 ページへ



●録画機器を2台同時に接続して、再生機器で再生した映像を録画機器2台で同時録画できます! 48ページへ

ハイブリッドレコーダー 1 台で編集する場合は 36 ページへ

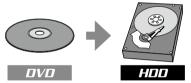


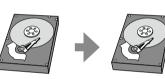
↑ ハイブリッドレコーダー (DVD+ハードディスク) 1 台で編集する方法は特殊な使用方法です。

機種によっては説明どおりに動作しません。 ダビングした映像の先頭に、ハウリングによって乱れた映像が必ず入ります。

設置したら使用してみましょう

ハイブリッドレコーダー 1 台で編集する場合





● DVD 映像をハードディスクにダビングしたいときは **38** ページへ

●ハードディスク内の映像を同じハードディスク内にダビングしたいときは **38** ページへ



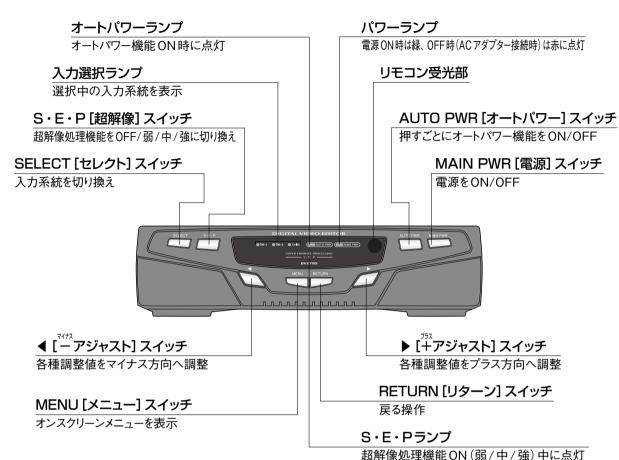
- ●ダビングしたハードディスク内の映像を鑑賞したいときは **42** ページへ
- ●再生した DVD 映像を鑑賞したいときは 44 ページへ

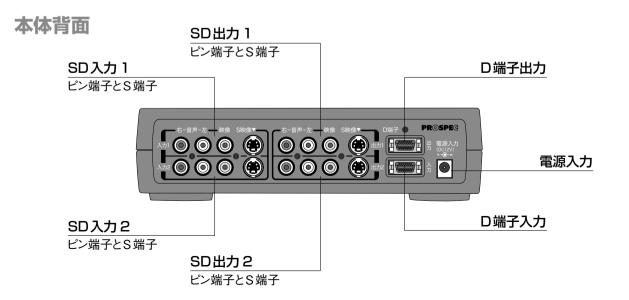
DVE795 を完全にマスターしたいときは

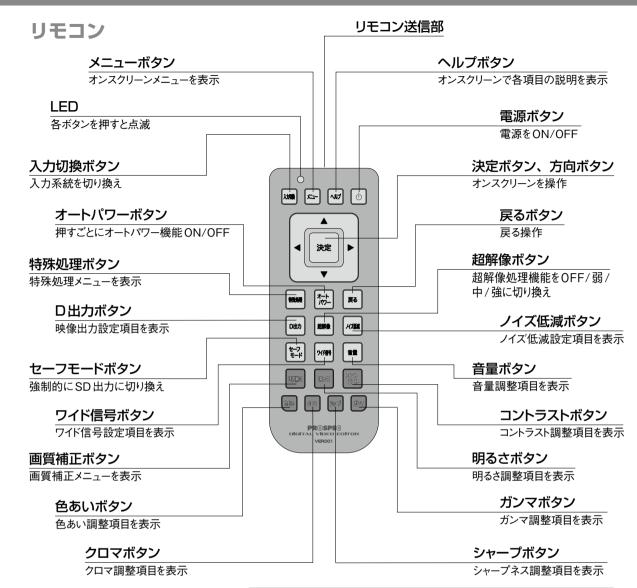
- ●操作方法に関する詳細については8ページへ
- ●接続に関する詳細については 50 ページへ

4 はじめに

本体正面







↑↑ リモコン使用時は、送信部を本体リモコン受光部へ向けてください。

リモコンの電池交換方法

コイン型リチウム電池 (CR2032) を 1 個使用 ※誤ってお子様などが飲み込んでしまわないよう、電池のお取り扱いには十分ご注意ください。

1.リモコン裏面の電池トレイを引き出します。



2.電池の**⊕**を正しく入れ、電池トレイをしっかり押し込み元に戻します。

